

敬愛学園高等学校

令和八年度 推薦試験・第1回一般試験

国語 解答用紙は 1 ～ 50 までを使いなさい。

〔注意〕

- * 開始の合図があるまでは、この問題用紙を開かないこと。
- * 開始の合図があったら、初めに必ず問題数（①～⑤⑩）を確認すること。
- * 解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。
- * 解答用紙の記入上の注意をしっかりと読むこと。
- * 終了の合図があったら、ただちに筆記用具を置き、解答用紙はウラにして試験監督の指示に従うこと。
- * 試験時間は50分、配点は100点。
- * 問題に関する質問は受け付けない。

一 次の各問に答えなさい。

問 次の1～2の□に共通する漢字として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

1 撮□・□響・遺□

ア 映 イ 栄 ウ 影 エ 英

2 □易・□流・社□

ア 公 イ 校 ウ 交 エ 行

問 次の3～4の熟語の構成の説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

3 恩恵

ア 同じような意味の字を重ねたもの

イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの

ウ 上の字が下の字を修飾しているもの

エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの

4 起伏

ア 同じような意味の字を重ねたもの

イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの

ウ 上の字が下の字を修飾しているもの

エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの

問題番号①

問題番号②

問題番号③

問題番号④

問 次の【 】の類義語として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

【精巧】

- ア 緻密 イ 緊密 ウ 機密 エ 粗密

問題番号⑤

問 四字熟語「一石二鳥」と同じような意味を持つ言葉として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 一期一会 イ 一挙兩得 ウ 一心不乱 エ 一網打尽

問題番号⑥

問 傍線部の表現の意味として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「彼の発言は、的を射ている。」

- ア 話が長い イ 要点をとらえている ウ 間違っている エ 面白い

問題番号⑦

問 次の文の「 」に入る最も適切な四字熟語を次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「株価の変動に「 」するのではなく、長期的な視点で投資を考えるべきだ。」

- ア 不撓不屈 イ 面従腹背 ウ 一喜一憂 エ 朝三暮四

問題番号⑧

問 次の文の傍線部の動詞の活用の種類として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「明日、手紙を書こうと思う。」

- ア 五段活用 イ 上一段活用 ウ 下一段活用 エ カ行変格活用

問題番号⑨

問 次の文の傍線部の敬語の種類として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「先生のご著書を拝見し、大変勉強になりました。」

ア 丁寧語 イ 謙讓語 ウ 尊敬語 エ 美化語

問題番号 ⑩

問 次の文の傍線部の敬語の種類として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「はじめてお目にかかりました。」

ア 丁寧語 イ 尊敬語 ウ 謙讓語 エ 美化語

問題番号 ⑪

問 次のア～エの傍線部の敬語の中で使い方の誤っているものを一つ選び記号で答えなさい。

ア 椅子にお掛けください。

イ 先生にお話しします。

ウ 部長がおっしゃいました。

エ お客様がご覧になる。

問題番号 ⑫

問 次の文の傍線部「すぐに」の品詞として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

「彼はすぐに返事をした。」

ア 名詞 イ 動詞 ウ 副詞 エ 形容詞

問題番号 ⑬

問 夏目漱石の作品として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 舞姫 イ 吾輩は猫である ウ 羅生門 エ 雪国

問題番号 ⑭

問 『走れメロス』の作者として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 芥川龍之介 イ 太宰治 ウ 宮沢賢治 エ 谷崎潤一郎

問 芥川龍之介の作品として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 蜘蛛の糸 イ こころ ウ 雪国 エ 山月記

問 次のうち旧暦の秋にあたる月の異名はどれか、最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 長月 イ 皐月 ウ 霜月 エ 如月

問 『古今和歌集』の仮名序を書いた人物として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 清少納言 イ 小野小町 ウ 在原業平 エ 紀貫之

問 「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは…」の「春はあけぼの。」に使われている修辞法として

最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 体言止め イ 擬人法 ウ 反復法 エ 対句

問 『方丈記』の冒頭に登場する自然の描写として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 春過ぎて夏来にけらし

イ ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず

ウ つれづれなるままに、日ぐらし硯に向かひて

エ 花の色はうつりにけりな

問題番号 20

問題番号 19

問題番号 18

問題番号 17

問題番号 16

問題番号 15

二 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

① 気候変動やSDGs^{※1}に代表されるような全地球的なアジェンダについて考えるときには「地球」や「グローバル」というような、スケールがとて大きい主語が必要です。これらの主語を用いて語られるのは、地球的課題に全人類が協力して取り組む必要があり、そのことについて「私」という個人が適切に行動しているかどうか、責任を果たしているかどうか、という世界観です。ですが、こうした話は私という一個人が日々暮らしている時間や空間とはスケールがかけ離れたものでもあり、なかなか手触り感のない話です。^{※2}

それでは、サステイナビリティ^{※3}について考えるときの主語を「私」から「私たち」にすると何が起こるのでしょうか。まず、「私たち」が示す範囲について考えてみたいと思います。

③ 読者の皆さんは「私たち」という表現を使うとき、どのくらいの範囲の人々が含まれている感覚があるでしょうか。あなたの両親や兄弟くらいの範囲の人たち、職場や学校で親しくしている人たち、住んでいる場所のご近所さんや町の人たちなど、複数あることと思います。もちろん、物理的な空間に囚われる必要はなく、SNSなどを通じたオンライン上の知り合いやグループという範囲もありえます。こうしたそれぞれの範囲において個別に形成される「私たち」において、大事にされている物事は、共通するものと異なるものがあると思います。例えば家族の範囲の「私たち」と、職場や学校の人たちの範囲の「私たち」では、大事にしている価値観が違っているでしょう。しかし、私たちはそうした複数の「私たち」の間を行き来し、異なる意見や価値観を上手く受け入れながら、日々を暮らしています。

④ このことが何を意味するのかというと、まず「私たち」という主語は最初から複数の境界を含んでいるということです。「私たち」と発するとき、それはそのときそのときの文脈によって異なる範囲の人々を示しており、その範囲の人たちが共有している価値観を参照しています。例えば、家族のことを指して「私たちは（私たち家族は）」と言うこともあれば、住んでいる町のことを指して「私たちは（私たちこの町の人間は）」と言っていることもあるでしょう。つまり、「私たち」は多元的に世界をとらえるために私たちがほぼ無意識のうちに日々使っている共同的な主語なのです。別の言い方をすれば、^⑤「私たち」という主語は、複数の異なる価値観を持つ

た集団を併存させています。

こうした特徴を持った「私たち」という主語でサステイナビリティを考えるということは、その時点で複数のサステイナビリティがあることを受け入れ、それらのあり方を考えるということになり、「何をまもり、つくり、つなげていくのか」というサステイナビリティの中心的な問いに対して、無理なく、複数の異なる回答を持つことにつながっていきます。

⁶ SDGsのような地球規模の共通目標は長年にわたる交渉を経て設定されています。この過程で起きていることは、地球全体を意味する「グローバル」という単位を当てはめることによって、国際的な合意に至ることができる「大きな主語」を採用することです。こうした大きな主語は、国や地域によって異なる意見を、全て内包しているという空気を感をつくり出すことができます。全人類が共通して合意できそうな範囲まで、議論する時の単位をズームアウトして大きくしていくことで、個々の国や地域の文脈のことは基本的に誤差として扱われます。しかし、そうした思い切り引きの視点に立ったときに起こることは、⁸ 個別の文脈における「小さな主語」の喪失ではないでしょうか。少なくとも、こうした大きな主語で語られるものは、私たちが日々往来している複数の「私たち」のような、日々の暮らしのなかで使われる小さな主語が語りやすい部類の話題ではありません。

或いは地球市民（グローバルシテizenship）のように、この世界に住む一人ひとりが地球という惑星の住民であり、そのことによって果たすべき義務や責任があるのだ、という考え方もあります。これは言い換えれば、全地球をひとつの単位として「私たち」という感覚を持つことができるという主張です。しかし、こうした非常に大きなスケールで語られる「私たち」は、ここで紹介してきた家族や友人、職場や学校の知人、同じ地域に暮らす人々というような、そこに含まれる人々を個人単位で認識できたり、そうしたいと思えば直接にコミュニケーションが取れる範囲とは本質的に異なる性質のものでしょう。⁹

工藤 尚悟（『私たちのサステイナビリティ—まもり、つくり、次世代につなげる—』岩波新書948）

※1 SDGs……「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals）の略で、二〇三〇年までに地球が直面する様々な課題を解決し、「誰一人取り残さない」持続可能な世界を実現するための世界共通の国際目標のこと。

※2 アジェンダ……議題、課題

※3 サステイナビリティ……英語の「sustain（維持する）」と「ability（能力）」を組み合わせた「持続可能性」と訳され、持続可能な社会を目指す考え方のこと。

問 傍線部①「スケールがとて大きい主語が必要になります」とありますが、筆者がそのように考える理由として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号②①

ア より広い視点から問題を考える必要があるから。

イ 地球という単位を生物という基準から見ることがあるから。

ウ 小さな問題から大きな問題にシフトする必要があるから。

エ 全人類が共通した価値観を持つ必要があるから。

問 傍線部②「手触り感」のここでの意味として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号②②

ア 生活感 イ 当事者意識 ウ 問題定義 エ 緊張感

問 傍線部③「私たち」について、筆者は通常どのような意味合いで使用される言葉だと考えていますか。その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号②③

ア 生活の中で価値観を共有する人の集団。

イ 人間関係が生活の中で存在する集団。

ウ お互いに支え合う相互関係がある集団。

エ 主従関係のない対等な人間関係で成立する集団。

問 傍線部④「このこと」の内容を説明したものとして最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 24

ア 私たちは複数の共同体の間を行き来し、私の知らない世界を知る努力を常に続けていること。

イ 私たちは複数の共同体の間を行き来し、異なる価値観などを上手く受け入れながら生活していること。

ウ 私たちは複数の共同体の間を行き来し、オンライン上の仮想的な繋がりを広げることが求められていること。

エ 私たちは複数の共同体の間を行き来し、サステイナビリティについて考える多様性を構築していること。

問 傍線部⑤「『私たち』という主語は、複数の異なる価値観を持った集団を併存させています」のように筆者が考えるのはなぜか。

問題番号 25

その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 「私」は多くの場合、外的要因によって意思決定をするから。

イ 「私」は場面によって異なる価値観を許容する必要があるから。

ウ 「私」は複数の「私たち」に同時に所属していると言えるから。

エ 「私」は「私たち」に依存して社会性を形成しているから。

問 傍線部⑥「SDGsのような地球規模の共通目標は長年にわたる交渉を経て設定されています」とありますが、なぜ「交渉」が「長年にわたる」のか。その原因を説明したものとして最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 ②⑥

ア SDGsは複数の問題点を持つものであり、ひとつの統一された見解を全人類が構築するためには長い時間が必要になると言えるから。

イ 無数にある「私たち」は自分たちの個性を守るために他の「私たち」に吸収されることを強く嫌うため、まとまっていくのに長い時間が必要になると言えるから。

ウ 共通性を作っていくためには、どちらかの文化を否定する必要がある、そのための理論を確立するために長い時間が必要になると言えるから。

エ 地球規模の「私たち」という共通の主語は更に小さな「私たち」によって形成されており、それぞれの個性と折り合いをつけるためには長い時間が必要になると言えるから。

問 傍線部⑦「文脈」のここでの意味として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 ②⑦

ア 個別性 イ 共通性 ウ 操作性 エ 汎用性

問 傍線部⑧「個別の文脈における『小さな主語』の喪失ではないでしょうか」のように筆者が考えるのはなぜか。その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 ②⑧

ア 視野が広がるほどに問題の数は増えていき、性質の似通った問題を集約せざるをえないから。

イ 多くの価値観が入り乱れていく中で、発言力の強い個人の意見が多数の意見として取り扱われるようになるから。

ウ 「私」が「私たち」に変化していく過程で、「私」の中に新たな価値観が作り出されていくから。

エ 共通性を求められる人が増えるほど、個々の小さな事情は配慮されないようになっていくから。

問 傍線部⑨「本質的には異なる性質」とあるが、どのような違いがあると言えますか。その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 29

ア 簡単にコミュニケーションをとることができないという違い。

イ 生活の実感としての共通性を確認することができないという違い。

ウ 「私たち」を肌感覚として感じるということができないという違い。

エ SDGsについて共通の考えを持つことができないという違い。

問 本文にある作者の意見と同じものとして最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 30

ア どんなに主語のスケールが大きくなっても、「私たち」という感覚はなくなるらない。

イ 地球市民という枠組みによって、統一されなかった価値観をまとめることができた。

ウ 「私たち」は複数が同時に存在し、「私」は同時に複数の「私たち」に所属している。

エ 現代人に足りないものは、自分が地球市民であるという当事者意識である。

三 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

① モザイクは光の芸術である。

もちろん視覚芸術を受容するためには光が必要だから、「光の芸術」は当たり前ではある。今日多くの人が「光の芸術」という言葉で想起するだろう、イルミネーションやプロジェクション・マッピングは人工的な光を用いる。だから夜にこそ効果が表れる。

ヨーロッパ中世で言うなら、ゴシック^{※1}のステンドグラスもまた光の芸術である。窓に鉛の輪郭線をとって、色ガラスをはめ込む。図柄が太陽光によって鮮やかに浮かび上がるだけでなく、床に色とりどりの光を落とす。ステンドグラスは「透過光」の芸術である。ただし太い鉛の輪郭が光を遮るし、技術上の制約もあつて青と赤が主な色彩となる。黄金のステンドグラスは存在しない。金は光を通さないからである。

それに対してモザイクは、「反射光」の芸術である。聖堂の窓から入る光を受けて、モザイクは輝く。とりわけ金は美しく、また青は神々しい。ビザンティン^{※2}の聖堂において、特にアプシス^{※3}（内陣）とドームが重点的にモザイクで装飾されるのは、そこに天からの光を受ける窓があるからでもある。

私は高台から海を見下ろすのが好きで、何時間見ても飽きることがない。^③青い海面に微風を受けてさざ波が立ち、細かい黄金の光がさんざめく。モザイクを見るときも、同じような気分になる。青と金のこともあれば、金の中に様々な色彩が輝く場合もある。

海面の光が留まることのないように、モザイクの見え方も一様ではない。^{※4}ラヴェンナ^{※5}（イタリア）にある六世紀のサン・ヴィターレ聖堂のアプシスは、朝の光を受ける時間がもつとも鮮やかである。^④しかし夕方^{※5}の弱い光に、ほんやりと光る姿も捨てがたい。夕方の赤味がかつた光が金に当たると、そこには失われた文明の豪華が現れるような気がする。^⑤朝夕だけではない、晴れか曇りか、夏か冬かによつても、モザイクは違った姿で私たちの前に現れる。いずれかが本当の姿なのではない。しかも私たちが前後左右に動けば、モザイクの見え方も変化する。モザイク職人はそのことを理解していて、金のテッセラ（モザイクを構成する欠片）を均一に埋め込むのではなく、少しずつ向きを変えて、異なる角度にした。

通常の絵画であれば、適度に明るい光線の下で見るのが、本来の姿であろう。画集やインターネット上には、そのような「本当の姿」が記録されている。しかしモザイクは分を追って、日を追って、姿を変え、どれもが真実の姿である。場合によっては、見えなくないことすらある。

⑦ モザイクは光の芸術である、と言ったが、実のところモザイクは芸術ではない。

西洋に限らず、中世美術一般に言えることだが、それを造った作者の名は伝わらないことが多い。⑧ 作者のサインが残るモザイク作品は、古代、中世ともに数点残るのみで、九九・九パーセント以上のモザイクは、無名の職人の作である。彼らは注文に忠実に、そして持てる技術^{※7}の限りを尽くして、最良の作品を造り上げた。

ヨーロッパでは、中世末期から作者の名が残るようになり、たとえばジョットの名声は広くイタリアに響き渡った。ルネサンス時代になれば、画家の社会的地位が上昇し、ドイツのデューラー^{※8}などは、イエス・キリストに自らをなぞらえた自画像を描いている。神が無から世界を創造したように、画家は白い板や画布の上に、ありとあらゆる世界を創り出すことができる。神にも等しい存在である、との強い自負をもって、デューラーは「イエスとしての自画像」を描いた。つまり画家は「芸術家」になったのである。

【⑨】モザイクを造ったのは、無名の職人である。⑨ デミレル島の床モザイクの銘が「マケドニア人の金細工師が、彼自身と妻ノニアと息子ニコラオスの救済のために……」と語るように、寄進者はあえて名乗らなくとも、神が知っていてくれると信じていることができた。それ以上にモザイクの作者は、自分にできる限りの仕事をして、名乗らずに立ち去る。これから私たちが見ようとするのは、そのような世界である。耳傾ければ、そこから無名の人たちの愛や哀しみが密やかに聞こえてくる。

※1 ゴシック…………ヨーロッパ中世、ロマネスクに次ぐ美術様式。12世紀中ごろ北フランスに興り、各国に広まった。特に聖堂建築に代表され、リブ付きのボールトや、高くのびる尖塔など天上を志向する垂直効果を特色とする。

※2 ビザンティン…………4世紀頃から始まった東ローマ帝国（ビザンチン帝国）の建築・装飾様式。大ドームやモザイク壁画などの特徴がある。

※3 アプシス…………アプスともいう。西洋建築で、聖堂などの建物・部屋から突出した半円形の内部空間。

※4 ラヴェンナ…………イタリア北部にある都市。「ラヴェンナの初期キリスト教建築物群」はユネスコの世界遺産に登録されている。

※5 豪奢…………大層贅沢で、派手なこと。

※6 ジョット…………イタリアの画家、建築家。

※7 ルネサンス…………14～16世紀にかけて、イタリアを中心に興った文化運動。

※8 デューラー…………ドイツの画家、版画家。

※9 ゲミレル島…………トルコの地中海沿岸にある無人島。

※10 マケドニア…………東ローマ帝国中期の王朝。

問 傍線部①「モザイクは光の芸術である」の「である」の文体として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 敬体 イ 常体 ウ 文語体 エ 和文体

問題番号 ③1

問 傍線部②「ステンドグラスは『透過光』の芸術である」の「は」の役割として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 主題を示す イ 対比を示す ウ 並列を示す エ 強調を示す

問題番号 ③2

問 傍線部③「青い海面に微風を受けてさざ波が立ち、細かい黄金の光がさんざめく」の「立ち」の活用形として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 未然形 イ 連用形 ウ 連体形 エ 仮定形

問題番号 ③3

問 傍線部④「しかし夕方の弱い光に、ほんやりと光る姿も捨てがたい」の「ほんやり」の品詞として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 34

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 名詞 エ 副詞

問 傍線部⑤「朝夕だけではない、晴れか曇りか、夏か冬かによっても、モザイクは違った姿で私たちの前に現れる」に含まれる修辭法として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 35

ア 比喩 イ 倒置法 ウ 擬人法 エ 誇張法

問 傍線部⑥「モザイクは分を追って、日を追って、姿を変え、どれもが真実の姿である」の「分を追って、日を追って」という表現に使われている修辭法として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 36

ア 反復法 イ 対句 ウ 倒置法 エ 列叙法

問 傍線部⑦「モザイクは光の芸術である、と言ったが、実のところモザイクは芸術ではない」の「実のところ」の言い換えとして最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 37

ア つまり イ たとえば ウ 本当は エ それでも

問 傍線部⑧「作者のサインが残るモザイク作品は、古代、中世ともに数点残るのみで、九九・九パーセント以上のモザイクは、無名の職人の作である」の「のみ」の用法として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 38

ア 並列 イ 限定 ウ 逆説 エ 原因

問 空欄【 ⑨ 】に入る語として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア つまり イ そして ウ また エ しかし

問題番号 ③⑨

問 傍線部⑩「見よう」の「よう」は助動詞であるが、その意味として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 推定 イ 自発 ウ 可能 エ 意志

問題番号 ④⑩

四

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

南都に、齒取る唐人^{とうじん}有りき。ある在家人^{ざいじん}の、慳貪^{けんこん}にして、利養を先とし、事に触れて、商ひ心のみありて、徳^{※2}もありけるが、虫の食ひたる齒を取らせむとて、唐人がもとに行きぬ。齒一つ取るには、錢三文に定めたるを、「一文にて取りてたべ」^①と云ふ。少分のことなれば、ただも取るべけれども、心様の憎^{にく}さに「ふつと、一文にては取らじ」と云ふ。やや久しく論ずる程に、おほかた取らざりければ、「さらば三文にて、齒二つ取り給へ」とて、虫も食はぬ^④に齒に良き齒を取り添へて、二つ取らせて、三文取らせつ。心には利分とこそ思ひけれども、疵^{きず}なき齒を失ひぬる、大きな損なり。此は申すに及ばず、大きに愚かなる事、^{※3}嗚呼^{おほ}がましきわざなり。

(沙石集)

※1 慳貪……けちで貪欲なこと

※2 徳……財産

※3 嗚呼がましきわざ……馬鹿げた仕業

問 傍線部①「云ふ」 傍線部④「食はぬ」の読み方をそれぞれ現代仮名遣いに改めたものとして最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

① 「云ふ」

ア いう

イ つどう

ウ おふ

エ ゆふ

④ 「食はぬ」

ア くわん

イ くはん

ウ くわぬ

エ くはぬ

問題番号④2

問題番号④1

問 傍線部②「心様」 傍線部③「久しく」について本文での意味として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

② 「心様」

ア 理想の姿 イ 贈り物 ウ 性根 エ 病気

③ 「久しく」

ア 落ち着いて イ ひさびさに ウ 親しげに エ 長い時間

問 波線部Ⅰ「ふつと、一文にては取らじ」とは誰の言葉か、最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 作者 イ 唐人 ウ 在家人 エ 世間の人

問題番号 45

問 波線部Ⅱ「心には利分」と考えたのは誰か、最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 作者 イ 唐人 ウ 在家人 エ 世間の人

問題番号 46

問 波線部Ⅲ「大きな損なり」とあるがどのようなことが損なのか、説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

問題番号 47

ア 三文もの金額を払うことになってしまったこと。
イ 健康な歯まで、抜いてしまったこと。
ウ 徳のある人物が愚かなふるまいをしてしまったこと。
エ 歯を抜くという目的が達成されなかったこと。

問 この在家人の性格として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

(問題番号 48)

ア 慈悲深く、他人の利益を優先する人物

イ 正義感が強く、理不尽を許さない人物

ウ 無欲で、物事に執着しない人物

エ 欲深く、損得を最優先する人物

問 この文章の教訓として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

(問題番号 49)

ア 医者は信頼できる人物を選ぶべきである。

イ 交渉は冷静に行うべきである。

ウ 欲をかくと、かえって損をすることがある。

エ 健康な歯は大切にすべきである。

問 『沙石集』の読み方として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

(問題番号 50)

ア しやせきしゆう

イ さしやくしゆう

ウ しやしやくしゆう

エ させきしゆう

※以上で問題は終了です。